

# ガバナー月信

第2640地区 2015年7月(1)

2015-16年度の国際ロータリー会長に就任するK.R.ラビンドラン氏は、同年度のテーマを「世界へのプレゼントになろう」としました。ラビンドラン氏はロータリー会員に、より良い世界をめざして、時間、才能、知識を世界中の地域社会に贈るよう呼びかけます。「ロータリアン会員が自らを『プレゼント』することによって、世界中の人びとの生活を真に改善できるのです」



Be a gift to the world

## 2015-2016年度地区財団セミナー 2015-07-05

始めにロータリー財団委員会、各小委員長より現状報告が行われました。そして今年度のロータリー財団委員会とローターアクトのコラボによる企画『END POLIO NOWあと少しプロジェクト』を開催し、クラブロータリー財団委員長様、クラブ会長様の写真撮影やポリオ撲滅寄付及びバッチの贈呈、2640 END POLIO Tシャツの販売等を行いました。

そしてロータリーの第一目標である、ロータリーが世界中の子供達との約束であるポリオの撲滅の理解を深めて頂くために、ポリオについての講演を行いました。その後には2640RLIファシリテーターにご協力頂きグループでのディスカッションを行いました。

地区ロータリー財団セミナーは大切なプログラムで、各クラブの財団委員長を対象としたロータリー財団についての勉強会です。ご出席頂きありがとうございました。また2640RLIファシリテーターの皆様、ご協力ありがとうございました。

## 2015-2016年度 国際ロータリー 第2640地区ガバナー事務所

- ・住所 〒640-8043 和歌山県和歌山市福町20-2 ハイッツフローラル福町302号
- ・TEL 073-433-6077
- ・E-mail office@2640.jp
- ・ホームページ <http://www.2640.jp>



# K.R. ラビンドラン国際ロータリー会長



この日を「人生で最も大切なとき」と呼んだ会長エレクトは、次のように述べました。「ここにおられる皆さんは、多くを与えられた方々です。そして今、皆さんに最高のプレゼントが与えられようとしています。それは、授けられた才能と持ちうる力の限りを尽くして、“世界へのプレゼント”となることのできる1年です。(中略)このために皆さんに与えられた時間は1年です。...この時間はあまりに短く、成すべきことはあまりに多くあります。(中略)次年度、信念、情熱、才能を捧げるだけでなく、皆さん自身を世界へのプレゼントとして捧げてください」

会長エレクトはさらに、「私たちは、ポリオのない未来をプレゼントすると世界の子どもたちに約束しました。(中略)私たちは闘いを続け、必ずや勝利します」と続け、ロータリーが世界にもたらすことのできる影響の良い例がポリオ撲滅であると述べました。25年前にロータリーがポリオ撲滅の目標を掲げたとき、125カ国にポリオウィルスが常在し、毎日1,000人以上の子どもがポリオによる麻痺(まひ)障害の犠牲となっていました。現在残るポリオ常在国はアフガニスタン、ナイジェリア、パキスタンの3カ国のみ。2014年に報告されたポリオの症例数はわずか333件だけでした。

続けて、ロータリーのもう一つの課題である会員増強についても触れました。「私たちの組織を形づくった基本に立ち返る方法を模索しなければなりません。それは、人生のあらゆる場面における高い倫理基準と、各クラブの人材の多様性を奨励する職業分類システムです」と述べ、「これらは、会員増強の足を引っばる障害と見られることがあまりに多いのが現実です。しかし、これらはロータリーの成功に欠かすことができず、なおざりにすれば、自らを危険に陥れることになるでしょう」と訴えました。

ブランディングの取り組みもロータリーの発展にとって極めて重要であり、「世界の多くの地域で薄れつつあるロータリーのイメージを変える必要がある」と主張します。さらに、ロータリー財団への寄付を推進し、新会員を迎え入れ、現会員の積極的な参加を奨励することの重要性も強調する会長エレクト。「各課題に対する簡単な答えはありません。しかし、何とかして答えを見つけなければなりません。それを見つけるのは、ほかでもない私たちです」と訴えました。

最後に会長エレクトは「今こそ真の変化を成し遂げるとき」と述べ、次のようにしめくりました。「これからの1年は、永遠に持続する“記念碑”を築くために与えられた時間です。この記念碑は、御影石や大理石に彫られるものではなく、今後何世代にもわたって人びとの人生と心に刻まれるものです。この機会は二度と訪れるものではありません。今このときを逃さずに生かそうではありませんか」

# 2015－16年度会長賞

2015－16年度 国際ロータリー会長 K. R. ラビンドラン必須項目・少なくとも15のクラブ目標を、ロータリークラブ・セントラルに入力する。・7月の半期人頭分担金を、期限までに支払う。留意点:クラブへの会費請求書に記載されているクラブからの支払い方法が、正しいことをご確認してください。必要であれば、経理担当職員にご連絡ください。会員の増強と維持留意点:ロータリークラブ・セントラルの「クラブの会員リスト」に記載されている会員データが正確かどうかをご確認ください。以下4項目から、3項目を達成する:・会員数の純増:会員数が49人以下のクラブは、少なくとも1名、会員数が50人以上のクラブは、少なくとも2名の純増を達成する・女性会員の純増:会員数が49人以下のクラブは、少なくとも1名、会員数が50人以上のクラブは、少なくとも2名の純増を達成する・会員維持率の向上:昨年度より、少なくとも1パーセント向上させる・新会員推薦者の増加:新会員を推薦した会員の比率を、昨年度より、少なくとも1パーセント増やす財団への寄付留意点:ご自分の寄付、およびご自分のクラブと会員の認証データは、My Rotaryを通じてクラブ役員が参照できるレポートに記録されます。以下4項目から、2項目を達成する:・ロータリー財団への支援:少なくとも20米ドルを寄付する・年次基金への寄付:会員一人平均100米ドルの寄付を達成する・自動定期寄付への参加:全会員の10パーセント以上が、自動定期寄付を行う。自国通貨で自動定期寄付ができない場合は、クラブのポール・ハリス・ソサエティ会員の数を少なくとも1名増やす・ベネファクター、遺贈友の会会員、ポール・ハリス・フェローの増加:総数を、少なくとも1名増やすオンラインツールの利用留意点:以下の目標に向けての活動は、自動的に記録されます。以下4項目から、2項目を達成する:・My ROTARYへのアカウント登録:全クラブ会員の少なくとも50パーセントが、登録を完了する・ロータリーショーケースの利用:少なくとも1件の本年度の会長賞は、これまでとは少し異なります。以前のように、クラブや地区が書式や報告書を提出する代わりに、クラブが国際ロータリーのデータベースに入力した情報を基に、国際ロータリーがクラブの実績を検証できます。本年度の会長賞を受賞するためには、「必須項目」から2項目を完了し、さらに各カテゴリーにある項目をいくつか完了する必要があります。活動項目の中には、クラブがロータリークラブ・セントラルを通じて入力した情報により完了が検証されるものと、活動項目に取り組むと、それが自動的に認識されるものがあります。特記のない限り、これらの項目はすべて、2015年7月1日から2016年4月1日までに完了する必要があります。その後、国際ロータリーが各クラブの実績を検証いたします。クラブ会長は、クラブにおける進捗を定期的に確認するとともに、国際ロータリーが把握しているデータが正確であることをご確認ください。7月1日より、ロータリーのウェブサイトのMy ROTARYにログインして、各クラブ目標に対する現時点での進捗度を確認できるようになります。皆さまのご尽力があれば、世界中の人びとの生活を改善することができます。本年度も、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

# 2015－2016年度 ガバナー 豊澤洋太郎



1985年10月和歌山中RCチャーターメンバーとして入会。地区拡大委員長を仰せつかった2010年4月、和歌山サンライズRCに移籍、2011年6月に日本で初めてのEクラブに変更し現在に至る。

地区役員歴は、地区社会奉仕委員会委員、地区世界社会奉仕委員長、地区拡大委員長、地区R財団委員長など

現在 Rotary E-Club Sunrise of Japan所属

ロータリー財団メジャードナー2 ベネファクター

米山記念奨学メジャードナー

拡大委員長としては、2000年以降、約10年間2640地区内では新クラブが出来ていない時期、10年ぶりに新クラブを設立し、拡大委員長として、合計3クラブの新クラブが出来ました。

地区R財団委員長就任時は、未来の夢計画の始まりの時期で実現を楽しみにしていましたが、ガバナーノミニー確定のため2年間で交代。

## ロータリー歴

District Rotary Peace Fellowships Subcommittee Chair 2640 01-Jul-2015 30-Jun-2016  
District New Generations Service Exchange Contact 2640 01-Jul-2015 30-Jun-2016  
Club Executive Secretary/Director E-Club Sunrise of Japan 01-Jul-2015 30-Jun-2016  
District Youth Protection Officer 2640 01-Jul-2015 30-Jun-2016  
District Governor (DG) 2640 01-Jul-2015 30-Jun-2016  
District Rotary Friendship Exchange Chair 2640 01-Jul-2015 30-Jun-2016  
District Rotary Community Corp (RCC) Chair 2640 01-Jul-2015 30-Jun-2016  
District Extension Chair 2640 01-Jul-2015 30-Jun-2016  
Club Executive Secretary/Director E-Club Sunrise of Japan 01-Jul-2014 30-Jun-2015  
District Governor-elect (DGE) 2640 01-Jul-2014 30-Jun-2015  
Club Membership Chair E-Club Sunrise of Japan 09-Oct-2013 30-Jun-2014  
District Governor-nominee (DGN) 2640 01-Jul-2013 30-Jun-2014  
Club Executive Secretary/Director E-Club Sunrise of Japan 01-Jul-2013 30-Jun-2014  
Club Foundation Chair E-Club Sunrise of Japan 01-Jul-2012 30-Jun-2013  
Club Executive Secretary/Director E-Club Sunrise of Japan 01-Jul-2012 30-Jun-2013  
District Rotary Foundation Chair (DRFC) 2640 01-Jul-2012 30-Jun-2013  
Club Membership Chair E-Club Sunrise of Japan 01-Jul-2012 30-Jun-2013  
District Rotary Friendship Exchange Chair 2640 01-Jul-2011 30-Jun-2012  
District Permanent Fund Subcommittee Chair 2640 01-Jul-2011 30-Jun-2012  
Club Foundation Chair E-Club Sunrise of Japan 01-Jul-2011 30-Jun-2012  
Club Membership Chair E-Club Sunrise of Japan 01-Jul-2011 30-Jun-2012  
Club Executive Secretary/Director E-Club Sunrise of Japan 01-Jul-2011 30-Jun-2012  
District Extension Chair 2640 01-Jul-2011 30-Jun-2012  
District Rotary Peace Fellowships Subcommittee Chair 2640 01-Jul-2011 30-Jun-2012  
District Rotary Foundation Chair (DRFC) 2640 01-Jul-2011 30-Jun-2012  
District Annual Fund Subcommittee Chair 2640 01-Jul-2011 30-Jun-2012  
District Group Study Exchange Subcommittee Chair 2640 01-Jul-2011 30-Jun-2012  
District Rotary Fellowships Chair 2640 01-Jul-2011 30-Jun-2012  
District Rotary Volunteers Chair 2640 01-Jul-2011 30-Jun-2012  
District Rotary Community Corp (RCC) Chair 2640 01-Jul-2011 30-Jun-2012  
Club President E-Club Sunrise of Japan 01-Jul-2010 30-Jun-2011  
District Extension Chair 2640 01-Jul-2010 30-Jun-2011  
Charter Member E-Club Sunrise of Japan 21-Apr-2010 21-Apr-2010  
Club President E-Club Sunrise of Japan 21-Apr-2010 30-Jun-2010  
District Extension Chair 2640 01-Jul-2009 30-Jun-2010  
District Extension Chair 2640 01-Jul-2008 30-Jun-2009  
District World Community Service Chair 2640 01-Jul-2004 30-Jun-2005  
District World Community Service Chair 2640 01-Jul-2003 30-Jun-2004  
District World Community Service Chair 2640 01-Jul-2002 30-Jun-2003  
Club Secretary Wakayama Naka 01-Jul-1990 30-Jun-1991  
Charter Member Wakayama Naka 26-Nov-1985 26-Nov-1985

# ガバナーメッセージ

7月1日より新年度が始まりました。2640地区では数年前から色々な問題が噴出し未解決の問題が多くあります。今年度は問題点をできるだけ解決する方向で地区運営を行う所存です。

新年度に当たり国際ロータリーは色々な新しいプログラムを開始いたします。

この機会に、皆さまにご注目いただきたいいくつかの事柄をお伝えしたいと思います。

2015年7月1日から「ロータリーの特別指定月間」、「ロータリー グローバル リワード」が開始されました。

このプログラムは、ホテルや旅行、エンターテイメントなどのサービスや商品の割引をロータリークラブ会員に提供するものです。ロータリークラブ正会員は自動的にプログラムへの参加資格が与えられ、[www.rotary.org/myrotary](http://www.rotary.org/myrotary)から特典をご利用することができます。

特典を利用するにはMy ROTARYへの登録が必要となりますので、早速この画期的なプログラムをご利用いただけるよう、My ROTARYへの登録を終えて下さい。

ロータリーの特別指定月間は、以前から設定されていた特別月間に財団の重点目標である6分野が追加されました。日本では独自のプログラムである米山記念奨学月間とロータリーの友月間が追加されております。

これらの目標は次の通りです。

8月：会員増強・新クラブ結成推進月間

9月：基本的教育と識字率向上月間 + ロータリーの友月間

10月：経済と地域社会の発展月間 + 米山記念奨学月間

11月：ロータリー財団月間

12月：疾病予防と治療月間

1月：職業奉仕月間

2月：平和と紛争予防／紛争解決月間

3月：水と衛生月間

4月：母子の健康月間

5月：青少年奉仕月間

6月：ロータリー親睦活動月間

さらに、2015-16年度に実施される5回の会長主催会議が開催されます。

2016年1月～3月に世界各地で開かれるこれらの会議は、それぞれロータリーの重点分野の一つにスポットライトを当てて行われます。開催地のロータリー地区によって運営され、ロータリアンであるなしを問わず、どなたでもご出席いただけます。会議では、意欲を喚起する講演と情報豊かな本会議に加え、参加型ワークショップも行われる予定です。各地から集まるロータリーのリーダーとの交流を深め、活動へとつなげていくための新しいアイデアや戦略を学ぶ絶好の機会となります。

最後に、ポリオのない世界の実現を心待ちにしています。本年度にポリオウィルスの感染を完全に断ち切るという快挙を成し遂げる可能性は十分にありますが、ご存知のように、これはポリオ撲滅活動の終わりを意味するわけではなく、世界が「ポリオフリー」と認定されるには、ポリオの症例を3年間ゼロに保たなくてはなりません。このため認定が実現するまでは、予防接種、ウィルスのない環境を維持するためのモニタリング、認識向上といった活動を継続する必要があります。最も重要なこの最終局面においては、撲滅実現に向けて私たち一人ひとりが役割を果たさなければなりません。

# ロン・バートンRI会長からのメール



Ron D. Burton  
President, 2013-14  
T +1.847.866.3025  
F +1.847.866.3390  
ron.burton@rotary.org

2014年4月29日

3F Nishiei Bldg. 2-27-1, Habu-Cho  
Kisiwada City, Osaka  
Japan 596-0825

地区ガバナー 久保 治雄様

この度、第2640地区が2015-16年度ガバナーを選出する2度目の手続きを完了したと伺いました。直前ガバナーの北中登一氏が実施した1度目の選出手続きでは、2012年9月に豊澤洋太郎氏を選出し、同年10月にRIへ必要書類を提出しています。これに対して当時、異議や選挙手続きに関する申し立てはRIに一切提出されませんでした。

ところが、久保様がガバナーに就任後、豊澤ガバナーノミニーは失職したとの通知を発行の上、2度目の選出手続きが実施されました。2014年3月に完了したこの2度目の選出手続きでは、2015-16年度ガバナーとして新たに岡本浩氏を選出するとの通知が地区内クラブに送られました。

ここでご留意いただきたい点は、1度目のガバナー選出手続きは正規に実施されたものであり、豊澤ガバナーノミニーを失格とする根拠がないことです。さらに、地区ガバナーには、既に完了したガバナー選出手続きを無効としたり、選出済みのガバナーノミニーを失格とする権限はありません。

従って、豊澤洋太郎氏が第2640地区2015-16年度地区ガバナーであることをここに確認し、ロータリーの「超我の奉仕」の精神の下、久保様をはじめ地区内すべてのロータリアンが豊澤氏をサポートするようお願いいたします。またこの点について、至急、地区内クラブへ通知を行ってください。岡本浩氏については、将来の地区ガバナー候補としてご検討いただくことを奨励いたします。

第2640地区における論争は未だ解決に至っていないことから、小沢一彦管理委員に引き続き、私の特別代表となつていただくことを依頼し、恒久的な解決に向けた調整をお願いしました。ゲイリー・ホアンRI会長エレクトも、2014-15年度に小沢管理委員が続けて調整役を務めることに同意しています。第2640地区が相違を乗り越えて前向きな解決策を見出せるよう、地区リーダーと地区内ロータリアンが協力することを改めてお願いいたします。まずはこれまでの紛糾を過去のものと考えてはじめて、地区を健全な状態に戻し、ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を実現するための真の奉仕に取り組むことができるはずです。

ご協力をよろしくお願いいたします。

ロン・バートン

CC: ゲイリー・ホアン 2014-15年度RI会長  
小沢一彦 ロータリー財団管理委員  
松宮 剛 RI 理事  
北 清治 RI 理事  
ジョン・ヒューコ RI 事務総長

# 地区目標 「ロータリーの原点に戻ろう」

## 地区運営方針

1. ロータリーの基本に戻り、奉仕と友愛を基調とした地区運営を目指す。
2. 地区内クラブの理解度不足による意見の相違を解決する。
3. 地区の各種会議をウェビナーで行う。
4. 地区内のクラブは年齢35歳未満の会員の会費と入会金を免除できる。  
さらに、地区は、この年齢層の会員の地区賦課金を減額できる。

## 2015-16年度 地区目標

1. ロータリーの基本を学ぶ
2. 財団をサポートする
3. 会員増強に努める
4. 青少年活動を推進する

### 数値目標

会員増強 1クラブ純増 最低1名

新クラブ 最低1クラブの結成

財団寄付 200ドル/会員

ポリオ・プラス 50ドル/会員

米山奨学 20,000円/会員

## オーケストラの指揮者のように



### ポーリ・ハリス語録より

世界は一つの大オーケストラのようなもので、私たちひとりひとは、自らの取るに足りない一部を演奏しているにすぎません。あなたの楽器や私の楽器の成否は、その音量によって決まるのではなく、周囲の楽器といかに完璧に調和しているかによって決まります。得意になって、自分のホルンを高らかに鳴り響かそうとする人は、調和を乱すだけでなく、他の奏者にとって迷惑ともなるのです。私たちは1人で演奏しているのではなく、大きな全体の中のほんの一部にすぎないのです。ロータリーが、この事実を私たちに納得させることができるなら、私たちの生活は周囲の人々の生活と調和するようになるばかりでなく、その生活がより楽で、生きるに値するものになる、と気付くでしょう。クラブ指導者も指揮者と同じです。

一人で高らかに響かせても調和を乱すことになってしまい、クラブは纏まりがつかなくなります。色々な人が集い、その多様性中で一人一人の個性を生かすリーダーシップを発揮していただきたいものです。

## 新年度を迎えて(地域別会員増強計画概要)

コーディネーターニュースを発行するようになりましてちょうど一年がたちました。皆様ご承知のように、日本には第1ゾーン第2ゾーン第3ゾーンの3つのゾーンがございます。このコーディネーターニュースは、各地区を超えて日本全体での情報共有を目指しているものですが、つい先日、北RI直前理事、杉谷RI理事、辰野地域別会員増強プロジェクトリーダー、及び3ゾーンのコーディネーターが日本事務局に集まりまして、15～16年度ガバナーの皆様から頂いたアンケート調査結果に基づきまして、地域別(すなわち日本全体の)会員増強計画の概要を決定いたしました。主な目標を下記に記します。

- 1、全クラブのうちの30%が、ロータリークラブセントラルで少なくとも15の目標を設定し、達成状況を記録する
- 2、各地区で新しいロータリークラブを少なくとも1クラブ設立する。
- 3、会員の男女比を縮小するため、女性会員の比率を少なくとも2%増やす
- 4、会員の年齢層を広げるため、40歳未満の会員の比率を少なくとも2%増やす
- 5、新会員推薦者の数を少なくとも1%増やす
- 6、会員維持率を少なくとも1%増やす
- 7、各クラブで会員の50%がMy ROTARYに登録するよう奨励し、My ROTARYの登録者数を増やす
- 8、全クラブの30%が、ウェブサイト、ソーシャルメディア、広報関連資料を更新し、もっと生き生きしたものにする
- 9、全クラブの30%が、「クラブ評価」を実施し、多年度にわたる会員増強戦略を立てる

もちろん各地区ガバナーはそれぞれ地区目標を立てておられると思いますので、各地区での目標達成に向けてご努力頂きますようお願いいたします。今年度の特徴としては従来の会員増強の数値目標のみならず、ロータリークラブセントラルやMy ROTARYへの登録の数値目標が設定されていることでもあります。これはラビンドランRI会長の示された会長賞の必須項目に「15のクラブ目標をロータリークラブセントラルに入力する」とある事に対応したものです。何れにしろRIは戦略計画の実践をロータリーのホームページの利用を促進することによって達成しようとしていることの表れでもあります。各地区におかれましてもITセミナー等を開催して会員全体へのご理解を賜るようお願いいたします。私たちロータリーコーディネーター、ロータリー財団コーディネーター、ロータリー公共イメージコーディネーター、恒久基金大口寄付アドバイザーは、皆様方の地区の研修にも喜んで参加いたしますので、いつでもお気軽にお声をおかけください。



# 文庫通信(334号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## デジタル化されたロータリー文献(2)

- ◎「私のロータリー」 森三郎 1992 198p
- ◎「日常語で、ロータリー」 森三郎 1995 20p
- ◎『「今 ロータリーが忘れていた事」  
関西ロータリー研究会第55回例会記録」 森三郎:講師 1999 112p
- ◎「アイウエオ!!—ロータリーの心と人生のイロハー」  
小林 博 [2002] [4p]
- ◎「ロータリーとは何か(ロータリー入門)」 松崎勝一 2005 11p
- ◎「ロータリーの歴史(75年の歩みを振り返る)」  
梶原景親 福岡西R.C. 1980 53 p
- ◎「ロータリーの奉仕哲学」 梶原景親 福岡西R.C. 1983 40p
- ◎「ロータリー讀本」 梶原景親 福岡西R.C. 1984 143p
- ◎「ロータリアンの特典と義務について 改訂版」  
麻植 晃 徳島南R.C. 1998 18p
- ◎「会員増強について考える」 鳴海淳郎 [2000] 8p

[上記申込先:ロータリー文庫]

## ロータリー文庫

〒105-0011東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階

TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日